

民間企業に
学ぶ

経営改革の決断と実現

～ステークホルダーと挑む改革の実現と組織づくり～



カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社
代表取締役社長 兼 CEO

高橋 誉則 氏

1973年東京都生まれ。1997年にCCC入社後、FC事業本部で人事リーダー職を経て、2006年に株式会社CCCキャスティング代表取締役社長に就任。その後、CCC執行役員、株式会社TSUTAYA常務取締役、同社顧問などを歴任し、2021年、オープンデータで社会の活性化を目指す株式会社Catalyst・Data・Partnersの代表取締役社長に就任。データを活用して出版業界を活性化する事業を手掛ける。2022年CCC代表取締役副社長 兼 COO、2023年CCC代表取締役社長 兼 COO就任。2024年4月よりCCC代表取締役社長 兼 CEO(現任)。妻と子ども2人の4人暮らし。

高橋 誉則氏からのメッセージ

カルチュア・コンビニエンス・クラブ株式会社は、蔦屋書店を祖業とし、設立39年を迎える創業オーナー系の企業です。2023年には、実質的に初めて社長が交代し、基幹事業である「TSUTAYA」や「Vポイント(旧名称:Tポイント)」を新たな戦略に基づき改革を進めています。その背景には、ステークホルダーとの調整や交渉が繰り返されてきました。同時に、改革を実現するため、社員の育成をはじめとした組織づくりに力を入れてきたところです。

本研修では、マスコミ報道では決して取り上げられない改革の具体的な取組みとともに、組織づくりについてご紹介します。改革を進めていくうえでのマネジメントのヒントになれば幸いです。

次世代を牽引するリーダーとして、自組織の現在とこれからの講師と一緒に考えてみませんか？
ご参加をお待ちしています！

日時 ▶ 令和6年
12月11日(水)
15:00~17:00

場所 ▶ 特別区職員研修所 4階
(千代田区九段北1-1-4)

対象 ▶ 管理職及び係長級の職員
ただし、受講を希望する主任も可

申込 ▶ 各区・事務組合の研修担当まで